

## 標準履修モデル表 保育専攻<<保育士資格コース>>

### 取得免許・資格：短期大学卒業・保育士資格

保育専攻に入学し学習する場合、最短3年間の修業で卒業できます。最短修業年限で保育士資格の取得を目指すための標準履修モデル表です。

1. 短期大学卒業：総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上の修得が必要です。  
(内面接単位15単位以上(実習単位を除く))

※短期大学卒業には、下表の卒業必修に示す科目の履修が必要です。

2. 保育士資格を取得するためには、保育士養成課程で別表Ⅰ(必修)、別表Ⅱ(選択)に示す科目の履修が必要です。(P.94~95)

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 保育士		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
総合科目	憲法	1	印刷教材	2	2	0	0		
	情報リテラシーと処理技術	1	印刷教材・面接	1	1	2	0	0	
	健康科学	1	印刷教材	1	1	0	0		
	スポーツ(実技)	1	面接	1	1	0	0		
	英語コミュニケーション	1	印刷教材	2	2	0	0		
	合計			6	2	8			
教科専門科目	こども家庭福祉	1	印刷教材	2	2	0	0	※4	
	社会福祉論	1	印刷教材	2	2	0	0		
	こども家庭支援論	2	印刷教材	2	2	0	0	※4	
	こどもの発達と家庭支援	1	印刷教材	2	2	0	0		
	人間関係論	1	印刷教材	1	1	0	0	※1	
	音楽表現論	1	印刷教材	1	1	0	0	※1	
	造形表現論	1	印刷教材	1	1	0	0	※1	
	こどもと造形	2	面接	1	1	0	0		
	表現とこどもの運動	2	印刷教材	1	1	0	0		
	言葉とこどもの文化	1	印刷教材	1	1	0	0	※1	
	こどもの保健	2	印刷教材	2	2	0	0		
	こどもの健康と安全	2	面接	1	1	0	0		
	子育て支援	3	面接	1	1	0	0		
	保育原理	1	印刷教材	2	2	0	0		
	社会的養護Ⅰ	1	印刷教材	2	2	0	0	※4	
	こどもの食と栄養	2	印刷教材・面接	1	1	2	0	0	
	障害児保育	2	印刷教材・面接	1	1	2	0	0	
	合計			21	5	26			

※「保育実習指導」「保育実習」「保育・教職実践演習(幼稚園)」を履修しない場合は、卒業単位62単位(総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上(内面接単位15単位以上(実習単位を除く))を満たすように履修してください。

下表の科目は、出願時の削除届に「削除」の届け出がなければ履修登録します。「削除」の届け出があれば履修登録しません。ただし、在学中に再度履修を希望する場合は、追加履修の届け出が必要です。また、追加履修料が必要となることがありますのでご注意ください。

科目	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 保育士		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
	健康論	2	印刷教材	1	1	0	0	※1	
	環境論	2	印刷教材	1	1	0	0	※1	
	こどもと体育	2	面接	1	1	0	0	※1	
	地域ボランティア	1	面接	1	1	0	0		
	特別支援教育	2	印刷教材	1	1	0	0	※1	

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 保育士		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
教職専門科目	教職論	1	印刷教材	2	2	0	0		
	教育原理	1	印刷教材	2	2	0	0		
	教育心理学	1	印刷教材・面接	1	1	2	0	※1	
	発達心理学	1	印刷教材	2	2	0	0		
	教育課程論	1	印刷教材	2	2	0	0		
	保育内容総論	1	印刷教材	1	1	0	0		
	こどもの指導法「健康」	2	面接	1	1	0	0		
	こどもの指導法「人間関係」	1	面接	1	1	0	0		
	こどもの指導法「環境」	2	面接	1	1	0	0		
	こどもの指導法「言葉」	1	面接	1	1	0	0		
	こどもの指導法「リズム表現」	1	面接	1	1	0	0		
	こどもの指導法「造形表現」	2	面接	1	1	0	0		
	こどもの指導法「言語表現」	2	面接	1	1	0	0		
	こどもの指導法「音楽表現」	1~3	面接	2	2	0	0		
	こどもの理解と援助	2	面接	1	1	0	0		
	乳幼児保育Ⅰ	1	印刷教材	2	2	0	0		
	乳幼児保育Ⅱ	3	面接	1	1	0	0		
	社会的養護Ⅱ	2	面接	1	1	0	0	※4	
保育実習指導Ⅰ	1~3	印刷教材	2	2	0	0	※2		
保育実習指導Ⅱ	2~3	印刷教材	1	1	0	0	※3		
保育実習指導Ⅲ	2~3	印刷教材	1	1	0	0	※3		
保育実習Ⅰ	1~3	実習	4	4	0	0			
保育実習Ⅱ	2~3	実習	2	2	0	0	※3		
保育実習Ⅲ	2~3	実習	2	2	0	0	※3		
保育・教職実践演習(幼稚園)	3	印刷教材・面接	1	1	2	0	0		
合計			16	20	36				

合計単位数	通信	面接	計
	43	27	70

※注意事項※

※1：保育士資格取得には、6単位以上選択必修

※2：保育実習指導Ⅰは、事前指導でスクーリング受講・レポート提出、事後指導でレポート提出

※3：保育実習指導Ⅱ及び保育実習Ⅱ又は保育実習指導Ⅲ及び保育実習Ⅲのどちらか3単位以上選択必修

※4：介護福祉士養成施設卒業者は卒業証明書の提出により履修免除

# 標準履修モデル表 保育専攻≪幼稚園教諭免許・保育士資格コース≫

## 取得免許・資格：短期大学卒業・幼稚園教諭2種免許状

保育専攻に入学し学習する場合、最短3年間の修業で卒業できます。最短修業年限で幼稚園教諭2種免許状の取得を目指すための標準履修モデル表です。

- 短期大学卒業：総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上の修得が必要です。  
(内面接単位15単位以上(実習単位を除く))  
※短期大学卒業には、下表の卒業必修に示す科目の履修が必要です。
- 幼稚園教諭2種免許状を取得するためには、課程認定を受けた大学の学部、学科、課程、専攻等で教科専門・教職専門に示す科目の履修が必要です。(P.88～89)

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
総合科目	憲法	1	印刷教材	2	2	0	0		
	情報リテラシーと処理技術	1	印刷教材・面接	1	1	2	0	0	
	健康科学	1	印刷教材	1	1	0	0		
	スポーツ(実技)	1	面接		1	1	0	0	
	英語コミュニケーション	1	印刷教材	2	2	0	0		
	合計			6	2	8			
教科専門科目	こども家庭福祉	1	印刷教材	2	2				
	社会福祉論	1	印刷教材	2	2	0			
	こどもの発達と家庭支援	1	印刷教材	2	2				
	環境論	2	印刷教材	1	1			※1	
	人間関係論	1	印刷教材	1	1			※1	
	音楽表現論	1	印刷教材	1	1	0		※2	
	造形表現論	1	印刷教材	1	1	0		※2	
	表現とこどもの運動	2	印刷教材	1	1	0		※2	
	言葉とこどもの文化	1	印刷教材	1	1			※1	
	こどもの保健	2	印刷教材	2	2				
	保育原理	1	印刷教材	2	2				
	社会的養護Ⅰ	1	印刷教材	2	2				
	こどもの食と栄養2	2	印刷教材・面接	1	1	2			
	合計			19	1	20			

※「教育実習事前・事後指導」「教育実習」「保育・教職実践演習(幼稚園)」を履修しない場合は、卒業単位62単位(総合科目8単位以上、教科・教職専門科目から54単位以上(内面接単位15単位以上(実習単位を除く))を満たすよう下表の科目を履修してください。  
下表の科目は、出願時の削除届に「削除」の届け出がなければ履修登録します。「削除」の届け出があれば履修登録しません。ただし、在学中に再度履修を希望する場合は、追加履修の届け出が必要です。また、追加履修料が必要となる場合がありますのでご注意ください。

科目	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
科目	健康論	2	印刷教材	1	1			※1	
	こどもと造形	2	面接		1	1			
	こどもと体育	2	面接		1	1			
	こどもの指導法「言語表現」	2	面接		1	1		※3	
	こどもの健康と安全	2	面接		1	1			
	子育て支援	3	面接		1	1			
	地域ボランティア	1	面接		1	1			
	乳幼児保育Ⅱ	3	面接		1	1			

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
教職専門科目	教職論	1	印刷教材	2	2			0	
	教育原理	1	印刷教材	2	2	0	0		
	教育心理学	1	印刷教材・面接	1	1	2	0	0	
	特別支援教育	2	印刷教材	1	1			0	
	発達心理学	1	印刷教材	2	2				
	教育課程論	1	印刷教材	2	2			0	
	保育内容総論	1	印刷教材	1	1			0	
	こどもの指導法「健康」	2	面接		1	1	0	0	
	こどもの指導法「人間関係」	1	面接		1	1	0	0	
	こどもの指導法「環境」	2	面接		1	1	0	0	
	こどもの指導法「言葉」	1	面接		1	1	0	0	
	こどもの指導法「リズム表現」	1	面接		1	1	0	0	
	こどもの指導法「造形表現」	2	面接		1	1	0	※3	
	こどもの指導法「音楽表現」	1~3	面接		2	2		※3	
	教育方法論	1	印刷教材	2	2			0	
	こどもの理解と相談支援	2	印刷教材	2	2			0	
	乳幼児保育Ⅰ	1	印刷教材	2	2				
	社会的養護Ⅱ	2	面接		1	1			
	教育実習事前・事後指導	1~3	面接		1	1		0	
教育実習	2~3	実習		4	4		0		
保育・教職実践演習(幼稚園)	3	印刷教材・面接	1	1	2		0		
合計				18	16	34			

合計単位数		
通信	面接	計
43	19	62

- ※注意事項※  
 ※1：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修  
 ※2：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修  
 ※3：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修

## 標準履修モデル表 保育専攻<<幼稚園教諭免許・保育士資格コース>>

### 取得免許・資格：短期大学卒業・幼稚園教諭2種免許状・保育士資格

保育専攻に入学し学習する場合、最短3年間の修業で卒業できます。最短修業年限で幼稚園教諭2種免許状・保育士資格を取得するための標準履修モデル表です。

- 短期大学卒業：総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上の修得が必要です。(内面接単位15単位以上(実習単位を除く))  
※短期大学卒業には、下表の卒業必修に示す科目の履修が必要です。
- 幼稚園教諭2種免許状を取得するためには、課程認定を受けた大学の学部、学科、課程、専攻等で教科専門・教職専門に示す科目の履修が必要です。(P.88~89)
- 保育士資格を取得するためには、別表Ⅰ(必修)、別表Ⅱ(選択)に示す科目の履修が必要です。(P.94~95)

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種 保育士			
				通信	面接	計	必修	必修	選択	必修
総合科目	憲法	1	印刷教材	2	2	0	0	0		
	情報リテラシーと処理技術	1	印刷教材・面接	1	1	2	0	0	0	
	健康科学	1	印刷教材	1	1	0	0	0		
	スポーツ(実技)	1	面接	1	1	0	0	0		
	英語コミュニケーション	1	印刷教材	2	2	0	0	0		
	合計			6	2	8				
教科専門科目	こども家庭福祉	1	印刷教材	2	2				0	※7
	社会福祉論	1	印刷教材	2	2	0			0	
	こども家庭支援論	2	印刷教材	2	2				0	※7
	こどもの発達と家庭支援	1	印刷教材	2	2				0	
	環境論	2	印刷教材	1	1			※4		※1
	人間関係論	1	印刷教材	1	1			※4		※1
	音楽表現論	1	印刷教材	1	1	0		※5		※1
	造形表現論	1	印刷教材	1	1	0		※5		※1
	こどもと造形	2	面接	1	1				0	
	表現とこどもの運動	2	印刷教材	1	1	0		※5		0
	言葉とこどもの文化	1	印刷教材	1	1			※4		※1
	こどもの保健	2	印刷教材	2	2				0	
	こどもの健康と安全	2	面接	1	1				0	
	子育て支援	3	面接	1	1				0	
	保育原理	1	印刷教材	2	2				0	
	社会的養護Ⅰ	1	印刷教材	2	2				0	※7
こどもの食と栄養	2	印刷教材・面接	1	1	2			0		
障害児保育	2	印刷教材・面接	1	1	2			0		
合計			22	5	27					

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種 保育士			
				通信	面接	計	必修	必修	選択	必修
教職専門科目	教職論	1	印刷教材	2	2	0			0	
	教育原理	1	印刷教材	2	2	0	0	0		
	教育心理学	1	印刷教材・面接	1	1	2	0	0		※1
	特別支援教育	2	印刷教材	1	1	0				※1
	発達心理学	1	印刷教材	2	2				0	
	教育課程論	1	印刷教材	2	2	0			0	
	保育内容総論	1	印刷教材	1	1	0			0	
	こどもの指導法「健康」	2	面接	1	1	0			0	
	こどもの指導法「人間関係」	1	面接	1	1	0			0	
	こどもの指導法「環境」	2	面接	1	1	0			0	
	こどもの指導法「言葉」	1	面接	1	1	0			0	
	こどもの指導法「リズム表現」	1	面接	1	1	0			0	
	こどもの指導法「造形表現」	2	面接	1	1	0			※6	0
	こどもの指導法「言語表現」	2	面接	1	1				※6	0
	こどもの指導法「音楽表現」	1~3	面接	2	2				※6	0
	教育方法論	1	印刷教材	2	2	0				
	こどもの理解と相談支援	2	印刷教材	2	2	0				
	こどもの理解と援助	2	面接	1	1				0	
	乳幼児保育Ⅰ	1	印刷教材	2	2				0	
	乳幼児保育Ⅱ	3	面接	1	1				0	
	社会的養護Ⅱ	2	面接	1	1				0	※7
	教育実習事前・事後指導	1~3	面接	1	1	0				
	保育実習指導Ⅰ	1~3	印刷教材	2	2				0	※2
	保育実習指導Ⅱ	2~3	印刷教材	1	1					※3
	保育実習指導Ⅲ	2~3	印刷教材	1	1					※3
	教育実習	2~3	実習	4	4	0				
保育実習Ⅰ	1~3	実習	4	4				0		
保育実習Ⅱ	2~3	実習	2	2					※3	
保育実習Ⅲ	2~3	実習	2	2					※3	
保育・教職実践演習(幼稚園)	3	印刷教材・面接	1	1	2	0		0		
合計			21	25	46					

※下表の科目は、出願時の削除届に「削除」の届け出がなければ履修登録します。「削除」の届け出があれば履修登録しません。ただし、在学中に再度履修を希望する場合は、追加履修の届け出が必要です。

科目	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種 保育士			
				通信	面接	計	必修	必修	選択	必修
	健康論	2	印刷教材	1	1			※4		※1
	こどもと体育	2	面接	1	1					※1
	地域ボランティア	1	面接	1	1					

合計単位数	通信	面接	計
	49	32	81

- ※注意事項※  
 ※1：保育士資格取得には、6単位以上選択必修  
 ※2：保育実習指導Ⅰは、事前指導でスクーリング受講・レポート提出、事後指導でレポート提出  
 ※3：保育実習指導Ⅱ及び保育実習Ⅱ又は保育実習指導Ⅲ及び保育実習Ⅲのどちらか3単位以上選択必修  
 ※4：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修  
 ※5：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修  
 ※6：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修  
 ※7：介護福祉士養成施設卒業者は、卒業証明書の提出により履修免除

## 標準履修モデル表 幼児専攻《短期大学卒業コース》

### 取得免許・資格：短期大学卒業

幼児専攻に入学し学習する場合、最短2年間の修業で卒業できます。最短修業年限で短期大学卒業を目指すための標準履修モデル表です。

1. 短期大学卒業：総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上の修得が必要です。  
(内面接単位15単位以上)

※短期大学卒業には、下表の卒業必修に示す科目の履修が必要です。

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業必修
				通信	面接	計	
総合科目	憲法	1	印刷教材	2		2	○
	情報リテラシーと処理技術	1	印刷教材・面接	1	1	2	○
	健康科学	1	印刷教材	1		1	○
	スポーツ(実技)	1	面接		1	1	○
	英語コミュニケーション	1	印刷教材	2		2	○
	合計			6	2	8	
教科専門科目	こども家庭福祉	1	印刷教材	2		2	
	社会福祉論	1	印刷教材	2		2	○
	こども家庭支援論	2	印刷教材	2		2	
	こどもの発達と家庭支援	1	印刷教材	2		2	
	健康論	2	印刷教材	1		1	
	環境論	2	印刷教材	1		1	
	人間関係論	1	印刷教材	1		1	
	音楽表現論	1	印刷教材	1		1	○
	造形表現論	1	印刷教材	1		1	○
	こどもと造形	1	面接		1	1	
	表現とこどもの運動	1	印刷教材	1		1	○
	言葉とこどもの文化	1	印刷教材	1		1	
	こどもの保健	2	印刷教材	2		2	
	こどもの健康と安全	2	面接		1	1	
	保育原理	1	印刷教材	2		2	
	社会的養護Ⅰ	1	印刷教材	2		2	
	こどもの食と栄養	2	印刷教材・面接	1	1	2	
	障害児保育	2	印刷教材・面接	1	1	2	
	合計			23	4	27	

※下表の科目は、出願時の削除届に「削除」の届け出がなければ履修登録します。「削除」の届け出があれば履修登録しません。ただし、在学中に再度履修を希望する場合は、追加履修の届け出が必要です。

科目	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業必修
				通信	面接	計	
科目	地域ボランティア	1	面接		1	1	
	こどもの指導法「音楽表現」	1~2	面接		2	2	

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業必修
				通信	面接	計	
教職専門科目	教職論	1	印刷教材	2		2	
	教育原理	1	印刷教材	2		2	○
	教育心理学	1	印刷教材・面接	1	1	2	○
	特別支援教育	2	印刷教材	1		1	
	発達心理学	1	印刷教材	2		2	
	教育課程論	1	印刷教材	2		2	
	保育内容総論	1	印刷教材	1		1	
	こどもの指導法「健康」	2	面接		1	1	○
	こどもの指導法「人間関係」	1	面接		1	1	○
	こどもの指導法「環境」	2	面接		1	1	○
	こどもの指導法「言葉」	1	面接		1	1	○
	こどもの指導法「リズム表現」	1	面接		1	1	○
	こどもの指導法「造形表現」	1	面接		1	1	○
	こどもの指導法「言語表現」	2	面接		1	1	
	教育方法論	1	印刷教材	2		2	
こどもの理解と相談支援	2	印刷教材	2		2		
乳幼児保育Ⅰ	1	印刷教材	2		2		
乳幼児保育Ⅱ	2	面接		1	1		
社会的養護Ⅱ	2	面接		1	1		
合計				17	10	27	

合計単位数			通信	面接	計
			46	16	62

## 標準履修モデル表 幼児専攻≪幼稚園教諭免許コース≫

### 取得免許・資格：短期大学卒業・幼稚園教諭2種免許状

幼児専攻に入学し学習する場合、最短2年間の修業で卒業できます。最短修業年限で幼稚園教諭2種免許状の取得を目指すための標準履修モデル表です。

- 短期大学卒業：総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上の修得が必要です。  
(内面接単位15単位以上(実習単位を除く))

※短期大学卒業には、下表の卒業必修に示す科目の履修が必要です。

- 幼稚園2種免許状を取得するためには、課程認定を受けた大学の学部、学科、課程、専攻等で教科専門・教職専門に示す科目の履修が必要です。(P.88～89)

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
総合科目	憲法	1	印刷教材	2		2	○	○	
	情報リテラシーと処理技術	1	印刷教材・面接	1	1	2	○	○	
	健康科学	1	印刷教材	1		1	○	○	
	スポーツ(実技)	1	面接		1	1	○	○	
	英語コミュニケーション	1	印刷教材	2		2	○	○	
合計				6	2	8			
教科専門科目	こども家庭福祉	1	印刷教材	2		2			
	社会福祉論	1	印刷教材	2		2	○		
	こどもの発達と家庭支援	1	印刷教材	2		2			
	環境論	2	印刷教材	1		1			※1
	人間関係論	1	印刷教材	1		1			※1
	音楽表現論	1	印刷教材	1		1	○		※2
	造形表現論	1	印刷教材	1		1	○		※2
	表現とこどもの運動	1	印刷教材	1		1	○		※2
	言葉とこどもの文化	1	印刷教材	1		1			※1
	こどもの保健	2	印刷教材	2		2			
	保育原理	1	印刷教材	2		2			
	社会的養護Ⅰ	1	印刷教材	2		2			
	こどもの食と栄養	2	印刷教材・面接	1	1	2			
合計				19	1	20			

※「教育実習事前・事後指導」「教育実習」「保育・教職実践演習(幼稚園)」を履修しない場合は、卒業単位62単位(総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上(内面接単位15単位以上(実習単位を除く))を満たすように下表の科目から履修してください。

下表の科目は、出願時の削除届に「削除」の届け出がなければ履修登録します。「削除」の届け出があれば履修登録しません。ただし、在学中に再度履修を希望する場合は、追加履修料が必要となりますのでご注意ください。

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
科目	健康論	2	印刷教材	1		1			※1
	こどもと造形	1	面接		1	1			
	こどもと体育	2	面接		1	1			
	こどもの指導法「言語表現」	2	面接		1	1			※3
	こどもの健康と安全	2	面接		1	1			
	子育て支援	2	面接		1	1			
	地域ボランティア	1	面接		1	1			
	乳幼児保育Ⅱ	2	面接		1	1			

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業 幼2種		
				通信	面接	計	必修	必修	選択
教科専門科目	教職論	1	印刷教材	2		2			○
	教育原理	1	印刷教材	2		2	○	○	
	教育心理学	1	印刷教材・面接	1	1	2	○	○	
	特別支援教育	2	印刷教材	1		1			○
	発達心理学	1	印刷教材	2		2			
	教育課程論	1	印刷教材	2		2			○
	保育内容総論	1	印刷教材	1		1			○
	こどもの指導法「健康」	2	面接		1	1	○	○	
	こどもの指導法「人間関係」	1	面接		1	1	○	○	
	こどもの指導法「環境」	2	面接		1	1	○	○	
	こどもの指導法「言葉」	1	面接		1	1	○	○	
	こどもの指導法「リズム表現」	1	面接		1	1	○	○	
	こどもの指導法「造形表現」	1	面接		1	1	○		※3
	こどもの指導法「音楽表現」	1~2	面接		2	2			※3
	教育方法論	1	印刷教材	2		2			○
	こどもの理解と相談支援	2	印刷教材	2		2			○
乳幼児保育Ⅰ	1	印刷教材	2		2				
社会的養護Ⅱ	2	面接		1	1				
教育実習事前・事後指導	1~2	面接		1	1			○	
教育実習	1~2	実習		4	4			○	
保育・教職実践演習(幼稚園)	2	印刷教材・面接		1	1	2		○	
合計				18	16	34			

合計単位数		
通信	面接	計
43	19	62

#### ※注意事項※

- ※1：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修
- ※2：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修
- ※3：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修

## 標準履修モデル表 幼児専攻<<幼稚園教諭免許コース>>

**取得免許・資格：短期大学卒業・幼稚園教諭2種免許状・保育士課程専修履修**

幼児専攻に入学し学習する場合、最短2年間の修業で卒業できます。最短修業年限で幼稚園教諭2種免許状の取得、保育士課程専修履修科目の修得を目指すための標準履修モデル表です。

1. 短期大学卒業：総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上の修得が必要です。(内面接単位15単位以上(実習単位を除く))  
※短期大学卒業には、下表の卒業必修に示す科目の履修が必要です。
2. 幼稚園2種免許状を取得するためには、課程認定を受けた大学の学部、学科、課程、専攻等で教科専門・教職専門に示す科目の履修が必要です。(P.88~89)
3. 保育士課程専修履修では、幼稚園教諭2種免許状を取得して卒業後に、保育士試験国家試験を受験(無試験)し、保育士資格を取得する流れとなります。(P.96~97)

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業			幼2種 選択	専修履修 保育士課程
				通信	面接	計	必修	必修	選択		
総合科目	憲法	1	印刷教材	2	2	0	0				
	情報リテラシーと処理技術	1	印刷教材・面接	1	1	2	0	0			
	健康科学	1	印刷教材	1	1	0	0				
	スポーツ(実技)	1	面接	1	1	0	0				
	英語コミュニケーション	1	印刷教材	2	2	0	0				
合計				6	2	8					
教科専門科目	こども家庭福祉	1	印刷教材	2	2					※4	
	社会福祉論	1	印刷教材	2	2	0				0	
	こども家庭支援論	2	印刷教材	2	2					※4	
	環境論	2	印刷教材	1	1			※1			
	人間関係論	1	印刷教材	1	1			※1			
	音楽表現論	1	印刷教材	1	1	0		※2			
	造形表現論	1	印刷教材	1	1	0		※2			
	こどもと造形	1	面接	1	1					0	
	表現とこどもの運動	1	印刷教材	1	1	0		※2		0	
	こどもの保健	2	印刷教材	2	2					0	
	こどもの健康と安全	2	面接	1	1					0	
	子育て支援	2	面接	1	1					0	
	保育原理	1	印刷教材	2	2					0	
	社会的養護Ⅰ	1	印刷教材	2	2					※4	
こどもの食と栄養	2	印刷教材・面接	1	1	2				0		
障害児保育	2	印刷教材・面接	1	1	2				0		
合計				19	5	24					

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業			幼2種 選択	専修履修 保育士課程
				通信	面接	計	必修	必修	選択		
教科専門科目	教職論	1	印刷教材	2	2	0					
	教育原理	1	印刷教材	2	2	0	0				
	教育心理学	1	印刷教材・面接	1	1	2	0	0			
	特別支援教育	2	印刷教材	1	1			0			
	教育課程論	1	印刷教材	2	2			0			
	保育内容総論	1	印刷教材	1	1			0		0	
	こどもの指導法「健康」	2	面接	1	1	0	0			0	
	こどもの指導法「人間関係」	1	面接	1	1	0	0			0	
	こどもの指導法「環境」	2	面接	1	1	0	0			0	
	こどもの指導法「言葉」	1	面接	1	1	0	0			0	
	こどもの指導法「リズム表現」	1	面接	1	1	0	0			0	
	こどもの指導法「造形表現」	1	面接	1	1	0		※3		0	
	こどもの指導法「言語表現」	2	面接	1	1			※3		0	
	こどもの指導法「音楽表現」	1~2	面接	2	2			※3		0	
	教育方法論	1	印刷教材	2	2	0					
	こどもの理解と相談支援	2	印刷教材	2	2	0					
	乳幼児保育Ⅰ	1	印刷教材	2	2					0	
	乳幼児保育Ⅱ	2	面接	1	1					0	
	社会的養護Ⅱ	2	面接	1	1					※4	
	教育実習事前・事後指導	1~2	面接	1	1	0					
教育実習	1~2	実習	4	4	0						
保育・教職実践演習(幼稚園)	2	印刷教材・面接	1	1	2			0			
合計				16	18	34					

※「教育実習事前・事後指導」「教育実習」「保育・教職実践演習(幼稚園)」を履修しない場合は、卒業単位62単位以上(総合科目8単位以上、教科専門・教職専門科目から54単位以上(内面接単位15単位以上(実習単位を除く)))を満たすように下表の科目から履修してください。

下表の科目は、出願時の削除届に「削除」の届け出がなければ履修登録します。「削除」の届け出があれば履修登録しません。ただし、在学中に再度履修を希望する場合は、追加履修料が必要となりますことがありますのでご注意ください。

科目区分	授業科目名称	配当年次	履修方法	単位数			卒業			幼2種 選択	専修履修 保育士課程
				通信	面接	計	必修	必修	選択		
科目	こどもの発達と家庭支援	1	印刷教材	2	2						
	健康論	2	印刷教材	1	1			※1			
	こどもと体育	2	面接	1	1						
	言葉とこどもの文化	1	印刷教材	1	1			※1			
	地域ボランティア	1	面接	1	1						
発達心理学	1	印刷教材	2	2							

合計単位数	通信	面接	計
	41	25	66

※注意事項※

- ※1：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修
- ※2：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修
- ※3：幼稚園教諭2種免許状取得には、2単位以上選択必修
- ※4：社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士は、登録証コピーの提出により履修免除(P.98~99)  
ただし、短大卒業のための最低単位数62単位を下回らないようにすること